



桜の咲く頃（能美市火釜地内）

CONTENTS

- 第59回通常総会
- 第3回理事会・監事会
- 土地改良事業功労者表彰
- 全土連第59回通常総会
- 全土連第58回功労者表彰
- 多面的機能発揮促進事業優良活動表彰
- 農政功績者表彰
- 換地計画実務研修
- 水土里ネット女性部会 準備委員会
- いしかわ多面的機能発揮推進協議会だより（グリーン・アース農地・水・環境保全組織）
- 人事異動
- 連合会事務局機構図
- 連合会日誌（1月～3月行事）
- 農業基盤整備資金の金利改定について

第59回 通常総会を開催

本会は、3月21日、第59回通常総会を石川県土地改良会館で開催した。

総会には会員84団体が出席、来賓として石川県から谷本正憲知事、中田峰示農林水産部長、前川久義農業基盤課長、北陸農政局から印藤久喜局長、前田仁土地改良管理課長、県議会からは米澤賢司議長の臨席を賜った。

西村会長は、開会挨拶で、昨年10月に開催した全国土地改良大会に多数の参加をいただいたことに謝辞を述べた後、「土地改良法の一部改正が国会で審議されており、この改正により担い手の農地集積を現在の5割から2023年までに8割に引き上げることを目標としている。一方、予算では、28年度補正予算及び29年度概算決定額を合わせて、大幅に削減される前の平成21年度の予算額5,772億円を確保できた。引き続き、29年度予算の確保等に積極的に取り組んでいく」と表明した。

その後土地改良事業功労者表彰が行われ、1団体5個人が表彰された（次頁掲載）。引き続き、来賓祝辞、来賓紹介、祝電披露の後、加賀市土地改良区理事長中村長一郎氏を議長に選出して議事に入った。

議案として上程した平成27年度事業報



開会挨拶をする西村会長

告・収支決算及び財産目録について、ほか議案7件が可決承認された。

なお、理事及び監事各1名の退任による役員補欠選任では、理事に井出敏朗氏（能美市土地改良区理事長・能美市長）、監事に中村滋氏（鶴来土地改良区理事長）が選任された。総会終了後、第4回理事会を開催し、副会長に矢田富郎理事（河北潟沿岸土地改良区理事長・津幡町長）が選任された。また、代表監事に小林昶夫監事を選任した報告があった。



第3回理事会・監事会を開催

2月21日に平成28年度第3回理事会が石川農林会館において開催され、平成28年度事業中間報告、第59回通常総会提出議案等について審議がなされた。

また、同日、理事会に先立って第3回監事会が土地改良会館で開催され、平成28年度業務等についての中間監査が行われた。

土地改良事業功労者表彰

第59回通常総会において、土地改良事業に関して功績顕著で他の模範となる1団体並びに永年土地改良事業に貢献のあった5個人に対し、西村会長から表彰状と記念品が贈られその功績を称えた。



○ 土地改良事業功労者表彰受賞者 (順不同・敬称略)

【団体の部】 (1団体)

東馬場ほ場整備組合 (組合長 法橋 三千雄)

【個人の部】 (5名)

林 義人	加賀市土地改良区事務局長	小 倉 静雄	(前)中島用水土地改良区理事長
山 岸 清	加賀三湖土地改良区参事	菱 田 邦男	(前)舟橋土地改良区理事長
南 川 孝守	吉原土地改良区理事		

決議 (案)

農業農村は、国の大本であり、豊かな国土や自然環境も、農業・農村が健全であつて初めて維持されるものである。このため先人たちは、農業・農村の健全な発展のために、農地や農業用水路など地域資源の維持向上に向け、献身的な努力を続けてきた。

しかし、農業・農村においては、依然として、過疎化、高齢化、担い手不足等に加え、コメを巡る状況も厳しさを増すなど課題が山積している。こうした状況の下、県においては、昨年五月に新たな「いしかわの食と農業・農村ビジョン」を策定し、「農業の成長産業化」と「農村地域の活性化」を車の両輪として、農業・農村の振興を図る今後十年間の方向性と、その施策を進めることとしている。

一方、農業農村整備の安定的・計画的な事業を執行するための当初予算は、大幅削減前の平成二十一年度の水準には達していないものの徐々に回復してきている。しかしながら、事業の計画的な実施を望む農家の切実な声に応えるためには、当初予算による安定的な予算確保が不可欠である。

我々、水土里ネットは、地域資源である「水」と「土」、「里」を守り、育み、農業・農村を支える土地改良事業が、地域に密着した真に必要な事業であることを強く訴えるとともに、農業・農村の持続的な発展と活性化の推進に向け、引き続き必要な予算の確保と、左記事項の実現を総会の名において決議する。

記

- 一 農業の生産効率を高め競争力強化を図る上で不可欠な、ほ場の大区画化や汎用化、水管理の省力化と中山間地域等における農業経営の持続的発展に向け、地域の特性を踏まえた基盤整備の実施で、農地中間管理機構とも連携した担い手への農地集積・集約化を推進すること。
- 一 頻発する地震・集中豪雨等の自然災害は、農業のみならず地域住民の生活をも脅かすことから、老朽化したため池・農業水利施設等の更新・長寿命化・耐震対策・洪水被害防止対策強化等に係る取り組みを推進すること。
- 一 土地改良施設の公共的機能が益々増大する中で、農業水利施設の有効活用を図るため、計画的な整備補修による効率的な機能保持と、長寿命化に不可欠なストックマネジメントを推進すること。
- 一 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮と地域の農村協働力を活かした地域ぐるみの活動を適切に支援し、農業の生産活動の継続と地域資源の保全・活用に重要な役割を果たす多面的機能支払を推進すること。
- 一 農業用水等農村地域の再生利用可能エネルギーを有効活用する発電の促進は、土地改良施設の維持管理費の負担軽減に資することから、小水力等発電施設整備を推進すること。

平成二十九年三月二十一日

石川県土地改良事業団体連合会
第五十九回通常総会

全土連第59回通常総会が開催される

3月24日、全国水土里ネットの第59回通常総会が、都市センターホテル（東京都千代田区平河町）において開催された。

まず高貝副会長が挨拶を述べ、香川県土連の大山茂樹会長が議長に選出され議事に入った。

提出議案は平成27年度決算、平成28度中間報告及び補正予算、29年度当初予算など予算関連・事業計画他の13議案が上程され、いずれも満場一致で可決承認された。

なお、理事2名の退任による役員の補欠選任では、藤原忠彦氏（長野県土連会長）と小林祐一氏（元農村振興局次長）が選任された。また、この補欠選任に伴う副会長と専務理事の選任については、先の3月6日理事会において、本会の西村会長が副会長に選任されたことを報告し、また、小林祐一氏は総会で理事に選任されることを条件に、専務理事に指名することを承認した旨報告された。



挨拶する高貝全土連副会長



全土連副会長に就任した西村会長

全土連第58回功労者表彰

3月24日、全国水土里ネットの第58回土地改良功労者表彰が、総会終了後にシェーンバツハ・サボー（東京都千代田区平河町）において開催され、本県からは3個人が全土連会長表彰を受賞した。

【個人の部】

役員 河原 正一（河北潟干拓土地改良区 副理事長）

職員 道下 昭一（宮竹用水土地改良区 参事）

職員 山本 均（石川県土地改良事業団体連合会 総務部次長）



河原 正一氏



道下 昭一氏



山本 均氏

北陸農政局多面的機能発揮促進事業優良活動表彰で 多面的機能支払部門に県内から2活動組織が受賞

北陸農政局管内において環境保全型農業の確立を目指すとともに、普及や地域社会の発展に貢献している農業者等に送られる「北陸農政局日本型直接支払関連活動表彰」の表彰式が、3月9日、北陸農政局において行われた。

受賞したのは、「環境保全型農業推進優良事例表彰」3団体、今年度から新たに設けられた「多面的機能発揮促進事業優良活動表彰」の「多面的機能支払部門」6団体、「中山間直接支払部門」4団体の合計13団体。

県内からは、4団体が選定され、多面的部門では、「能美市農地・水・環境保全管理運営

委員会」（能美市）と「邑知潟水土里ネットワーク」（羽咋市・中能登町）が受賞した。

【県内の受賞団体】

○環境保全型農業推進事例表彰

能登棚田保全活動協議会（穴水町）

○多面的機能発揮促進事業優良活動表彰

<多面的支払部門>

能美市農地・水・環境保全管理運営委員会（能美市）

邑知潟水土里ネットワーク（羽咋市・中能登町）

<中山間直接支払部門>

小牧棚田管理組合集落協定（七尾市）

○能美市農地・水・環境保全管理運営委員会

市全域を対象とした43集落で広域組織化を図り、経費削減に努めるなど、継続的・安定的な体制づくりを行うとともに、市と連携を図りながら農地集積に取り組んでいる。また、女性会、学校などと連携し、農業体験学習や農村伝統文化の継承につながる活動も実施している。

○邑知潟水土里ネットワーク

土地改良区事務局を中心として49集落で広域組織化し、集落間で調整しながら草刈りや泥上げなどを行っている。また、自治会などと連携し、絶滅危惧種の保存にも努めるほか、非農家を含む地域住民の参加による農道・水路のゴミ拾い、花の植栽などに取り組んでいる。



能美市農地・水・環境保全管理運営委員会



邑知潟水土里ネットワーク



受賞団体

平成28年度北陸農政局農政功績者表彰（農村振興部門） 向峠智隆氏（柳田西部地区ほ場整備事業推進協議会長）が受賞

北陸農政局管内において、農畜産業の発展に功績のあった個人又は団体に対して贈られる「平成28年度北陸農政局農政功績者表彰」の



向峠 智隆 氏

農村振興部門において、本県の向峠智隆氏（鳳珠郡能登町）が選ばれた。同氏は、平成16年から27年まで、柳田西部地区ほ場整備推進協議会長として事業の円滑な推進に大きく尽力された。また、平成18年に発足した「能登町観光ボ

ランティア協会」では副会長を務め、平成28年度には「里山稲作農林資料館」の整備に携わるなど、里山の振興にも貢献された。

3月1日、北陸農政局において授賞式が開催され、「園芸・畜産部門」1名、「農村振興部門」4名、「6次産業化・食品産業部門」1名の計6名に印藤久喜北陸農政局長より表彰状の授与が行われた。



受賞者の方々

換地計画実務研修を開催

石川県換地センターは、1月27日、石川農林会館において平成28年度換地計画実務研修を開催した。この研修は、土地改良区体制強化事業の実施要綱、同要領により換地等技術向上に資することを目的として、換地事務に従事している換地技術者等を対象としている。

本年度は県、市町、土地改良区、県土連の職員合わせて24名が参加し、換地計画書作成実務に加え、金沢地方法務局から、相続等代位登記の事務処理方法、石川県農業会議から関連制度の改正に関する講義、石川県から行政不服審査制度の講義が行われ、参加者は熱心に受講し、換地業務への理解を深めた。

研修カリキュラムは次のとおり。



内 容	講 師
相続等代位登記について	金沢地方法務局 登記相談官 田 畑 明 子
農業委員会法と農地法の改正について	石川県農業会議 参事 松 本 友 信
財産管理制度の活用について	石川県土地改良事業団体連合会 担当課長 高 明 人
行政不服審査制度について	石川県農林水産部農業基盤課 主事 誉 田 純 一
換地計画書作成実務	石川県土地改良事業団体連合会 事業部次長 菱 村 忠

「水土里ネット女性部会」準備委員会を開催

1月30日、砂防会館別館（東京都平河町）において、全国水土里ネット主催の「水土里ネット女性部会準備委員会」が開催され、都道府県水土里ネットから23名が出席した。これは、全国的水土里ネットが一体となって活動をしていく中で、女性のネットワーク力を強めるための組織づくりを目的としたもので、当日は意見交換を中心に、今後の活動方針の検討などが行われた。

意見交換に先立ち、農林水産省経営局女性活躍推進室の久保室長より「農業界における女性活躍のための施策について」と題して講演があり、女性の就農状況や農業参画の実現に向けた支援策などについて説明があった。

その後の意見交換会では、出席者より所属部署での業務内容、女性ならではの業務上の課題などを発表し、今後の検討課題を話し合った。



河北潟干拓地で活動

●●● グリーン・アース農地・水・環境保全組織 ●●●

○一斉清掃、植樹活動

グリーン・アース農地・水・環境保全組織（事務局：河北潟干拓土地改良区）は、3月14日、河北潟干拓地の一斉清掃を行った。

これは、干拓地の道路沿いに空き缶などのゴミをはじめ、古タイヤ、テレビ、冷蔵庫といった大型家電等の放棄があとを絶たないことから、環境保全の一環として毎年実施しているもので、干拓地農家や県、市町、本会の職員など123名が参加し、2.5トンのゴミを收拾した。

また、3月18日には干拓地湖東の防風林帯において、50団体、約150名の参加による植樹作業が行われ、石川フォレストサポーター会の指導でイチョウ、ヤマボウシ、ヤブ椿、ヒメヤシバキなど400本の苗木を植樹した。



收拾されたゴミ



多くの方の参加による植樹作業

○自然観察&ワークショップ

3月19日には、「自然観察&ワークショップ」を開催し、親子連れ19名が参加した。

観察会では、河北潟基幹施設管理所の屋上から河北潟の地形や野鳥を展望し、排水路での生き物調査を行った。ワークショップでは、水辺の活用について実際に生き物や植物に触れ、またその生き物が棲みやすい環境作りについて意見を交わした。



親子で生き物調査

人事異動

○農林水産省 農村振興局

平成29年4月1日付

	(新)		(氏名)
農村政策部	都市農村交流課	課長	日置 秀彦
同	地域振興課	中山間地域室長	鹿嶋 弘津
同	農村環境課	農村環境対策室長	木下 正人
整備部	水資源課	施設保全管理室長	植野 栄治
同	農地資源課	多面的機能支払推進室長	豊 輝久
同	防災課	災害対策室長	加藤 公平

○北陸農政局

平成29年4月1日付

	(新)		(氏名)
地方参事官	(事業計画)		茂木 重信
地方参事官	(各省調整)		山田 淳
農村振興部	設計課	課長	中藤 直孝
同	農村計画課	課長	中渡 邊勇人
同	土地改良管理課	課長	柴田 和夫
同	事業計画課	課長	山口 和彦
同	用地課	課長	細見 裕之
同	農地整備課	課長	木村 吉寿
同	防災課	課長	井上 浩

【石川県新体制】

平成29年4月1日付

農林水産部	部長	表 正人	
	参事(農林担当)	遠藤 知庸	
	次長(総括・事務担当)	新谷 和幸	
	次長(農業土木担当)	西川 透	
農業基盤課	課長	古西 広	担当課長
	担当課長(里山振興担当)	山本 敏弘	(事業監理担当) 松村 武志
農業政策課技術管理室	室長	北出 一郎	担当課長 角村 勝久
南加賀農林総合事務所	所長	山崎 浩一	土地改良部長 川崎 義郎
石川農林総合事務所	所長	美作 多加志	土地改良部長 鶴見 正樹
県央農林総合事務所	所長	奥本 勉	土地改良部長 白池 秀紀
中能登農林総合事務所	所長	前川 久義	土地改良部長 三浦 正幸
奥能登農林総合事務所	所長	橋本 尚	土地改良部長 石垣 広男
羽咋農林事務所	所長	米田 和正	
大日川ダム管理事務所	所長	矢来 正巳	

○石川県土地改良事業団体連合会

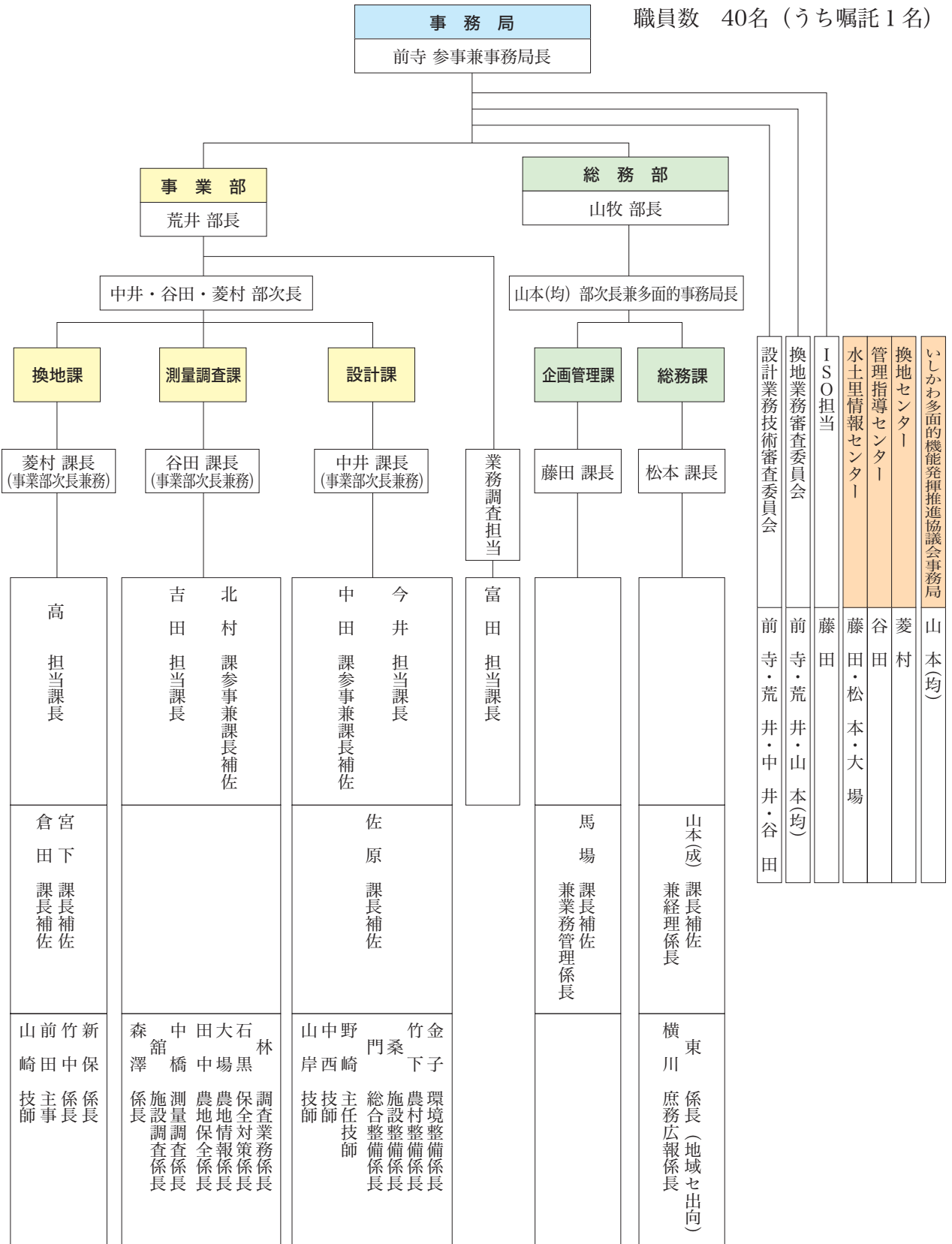
平成29年3月31日

退職	山辺 勝則	事務局長
退職	角本 雅成	総務部総務課担当課長
退職	東 一朗	事業部設計課担当課長

平成29年度石川県土地改良事業団体連合会 事務局機構図

平成29年4月1日現在

職員数 40名（うち嘱託1名）



連合会日誌

1月

- 10・11日 ISO外部審査 (土地改良会館)
 12日 全国水土里ネット事務責任者会議 (全国都市会館)
 13日 全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会本省意見交換 (砂防会館)
 16日 平成28年度管内農業農村整備担当課長等会議(第3回) (広坂合同庁舎)
 18日 農業競争力強化プログラムサテライト説明会 (広坂合同庁舎)
 23日 石川県農業会議常設審議委員会 (県庁)
 23～26日 平成28年度会計指導員育成研修 (砂防会館別館)
 27日 日本水土総合研究所調査研究発表会 (東海大学校友会館)

2月

- 2日 平成28年度土地改良区体制強化事業統合整備推進研修会 (徳島市)
 6日 平成29年度土地改良施設維持管理適正化事業実施協議 (砂防会館)
 9日 加賀南部土地改良区統合整備推進協議会 (加賀市土地改良区)
 同日 平成28年度農業集落排水事業推進研修会 (TKP新橋カンファレンスホール)
 13日 平成28年度職員研修会(石川県基幹水利施設管理協議会) (ホテル日航金沢)
 14日 平成28年度第3回水土里情報利活用促進会議 (砂防会館)
 15日 農業農村整備に関する説明会 (県庁)
 16日 農林漁業団体常勤役員・総務担当部課長会議 (県農業会館)
 同日 補助版標準積算システム運用管理責任者説明会 (機械振興会館)

- 16～19日 嘉南農田水利会への公式訪問 (中華民国台湾省台南市)
 20日 石川県農業会議常設審議委員会及び平成28年度第4回理事会 (県庁)
 21日 河北潟沿岸地区管理体制整備推進協議会総会 (津幡町役場)
 同日 河北潟干拓地区管理体制整備推進協議会総会 (津幡町役場)
 23日 平成28年度第3回監事会 (土地改良会館)
 同日 平成28年度第3回理事会 (農林会館)
 24日 都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議 (都道府県会館)
 同日 邑知地区管理体制整備推進協議会通常総会 (邑知潟土地改良区)

3月

- 2日 北陸四県土地連協議会事務責任者会議 (七尾市)
 6日 全土連理事会 (砂防会館別館)
 7日 平成28年度全国研究会(農地整備事業課題調査) (全国町村会館)
 21日 第59回通常総会 (土地改良会館)
 同日 県立大学卒業式 (県立大学)
 22日 地域環境資源センター平成28年度第3回理事会 (地域環境資源センター)
 24日 第59回全土連総会 (都市センターホテル)
 同日 第58回全土連表彰式 (シェーンバッハ・サボー)
 同日 石川県農業活性化協議会第3回通常総会 (農業会館)
 同日 平成28年度手取川七ヶ用水土地改良区通常総代会 (白山市民交流センター)
 27日 平成28年度宮竹用水地区管理体制整備推進協議会 (宮竹用水土地改良区)
 29日 第9回アドバイザーグループ会議 (グリーン・アース農地・水・環境保全組織) (津幡町)

農業基盤整備資金の金利改定について

下記のとおり3月21日付けで改定されましたのでお知らせします。

◎株式会社日本政策金融公庫

(単位：%)

区分	現行	改定後
県営	0.55%	0.45%
団体営	0.40%	0.30%
非補助	0.40%	0.30%

※災害については償還期間により利率が異なりますので、公庫にお問い合わせ下さい。

編集兼 発行 印刷所 : 金沢市古府1丁目197番地
 石川県土地改良事業団体連合会
 電話 076-249-7181
 (株)谷印刷

